



「PTAについて思うこと」

北海道高等学校PTA連合会
会長 村井 為敦

6月8日、全道大会に先だって行われた総会で、昨年度に引き続き会長を拝命いたしました村井為敦です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、道高P連の最大の研修事業と捉えている全道大会は、今年度、北見支部に担当していただきました。560名を超える会員の方々との意見交流、そして今回から復活した教育懇談会でも450名以上の皆さんと親睦を深めることができました。ありがとうございました。

北見大会は道高P連の会長として、3回目の全道大会になりましたが、今回は自分では思いもなかった出来事がありました。それは、開会式の中で例年行われる表彰式の場面でのことです。長きにわたり道高P連や学校のPTA役員として活躍された方々の退任にあたって顕彰することは、会長としての大切な務めであることは言うまでもありません。

受賞者の代表は、道高P連の役員を3年間にわたって務めていただき、今回で退任を迎えた副会長でした。その副会長とは道高P連の役員の一員として、ともに汗を流し、苦楽をともにしてきた仲間です。子ども達を育む先生方を励まし、学校を応援することをモットーに、ときには全道各支部主催の事業を始め様々な事業に対して、本来の自分の仕事と両立させながら、取り組んできたのです。その退任を迎えた副会長に対して、私は感謝の気持ちで賞状を読み上げたのです。「ありがとう」の言葉と同時に、不覚にも涙が溢れてきました。

その後、その光景を見られた方々から、「あの涙は、今の我々のPTAの姿そのものですね」と温かい言葉をかけていただくことがあります。PTAの在り方が問われる時代ですが、少なくとも私は、任せられた以上は、仕方なく取り組むのではなく、会員の皆様とともに、一歩でも前に進むPTAでありたいと思うのです。これからも皆さんとともに大いに語り合って、子ども達を応援していきたいと思えます。

令和6年度の事業計画概要

総会

6月8日(土) 北見市 北見市民会館

高等学校教育振興対策事業

7月5日(金) 北海道教育委員会教育長及び高校教育関係部局との懇談

健全育成事業

高校生と語るつどい

石狩、後志、留萌、旭川、名寄、胆振、日高、根室の8支部で開催予定

「高校生ICT Conferance 2024 in 北海道」への協力(札幌市、帯広市)

研修事業

第73回北海道高等学校PTA連合会大会北見大会

10月26日(土) PTA会長(役員)研修(後志・空知支部合同)

進路対策事業

経済団体への新規高卒予定者の雇用確保、インターンシップ協力要請

調査広報事業

ホームページによる情報発信、高P連会報第7号発行

顕彰事業

功績団体表彰、功績者表彰、優良PTA会報表彰、退任PTA会長への感謝状の贈呈



道高P連会報

第7号

令和6年8月20日

北海道高等学校PTA連合会

〒060-0005

札幌市中央区

北5条西6丁目1番

第二道通ビル

Tel 011(232)0007

Fax 011(232)0006

第74回北海道高等学校PTA連合会大会道南大会

期 日 令和7年6月7日(土)・8日(日)
会 場 函館市内

主管支部 道南支部
主管校 北海道函館中部高等学校

令和6年度 第73回北見大会

今年度の全道大会（北見大会）は昨年度と同様に参集型で開催されました。北見支部の主管の下、1日目に開会式と講演が行われ（夜には懇親会も開催されました）、2日目に分科会が実施されました。

分科会は各テーマに基づいた情報提供の後、小グループに分かれて活発な意見交換が行われました。最後に各グループからの報告がされ、それを受けて、進行役であるファシリテーターが分科会のまとめを行いました。小グループという形式張らない雰囲気の中で保護者、教員の間で自由な意見交換が行われ、交流が深められたと思います。

開催日 令和6年6月8日（土）9日（日）

会場 本会場：北見市民会館

分科会：北見芸術文化ホール 北見市端野町公民館

北見柏陽高等学校 北見北斗高等学校

主管支部 北見支部

（主管校 北海道北見北斗高等学校）

【大会主題】

新時代をひらく若者を共に支えよう

～ 本音の語らいから生まれるPTAの活力 ～

【大会メッセージ】

「全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現と、持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成のため、学校や家庭、地域のつながりによるウェルビーイングの向上を目指して、初夏のオホーツクで語り合しましょう」

< 開会式 >

開会の言葉に始まり、道高P連村井為敦会長の主催者挨拶がありました。続いて、大会開催に向けて早い段階から準備に取り組まれてきた山野下大会実行委員長の挨拶、さらに、全国高等学校PTA連合会山田博章会長から挨拶がありました。

続いて、功績団体表彰、功績者、優良PTA広報誌（札幌西陵高等学校、小樽桜陽高等学校）の表彰及び感謝状の贈呈が行われ、それぞれの代表に表彰状と感謝状が授与されました。

その後、来賓の北海道教育庁オホーツク教育局長桑原知己様、北海道高等学校長協会会長宮澤一様、北見市長辻直孝様よりご祝辞をいただきました。

最後に村井会長が午前中に行われた総会で承認された新役員の紹介を行い、終了しました。



< 講演 >

講師 産婦人科専門医・タレント 丸田 佳奈 氏

演題 『『北海道の若者が全国で活躍する未来への期待』

～地方出身を長所に！～』

網走市出身の丸田佳奈氏はテレビやラジオ等多方面で活躍されており、ご存じの方も多かったのではないのでしょうか。

演題にある「地方出身を長所に」ということをご自身の経歴と重ね、積極的にいろいろな世界に挑戦していくことの大切さを語っていただきました。普段テレビ等を通してしか聴けない可憐かつ熱意ある語り口に聴衆の会員の方も魅了されたことと思います。

これからも様々な媒体を通じて、ご自身の思いや情報を発信し、さらなるご活躍をされることを期待いたします。



< 第1分科会 >



第1分科会は北見芸術文化ホールを会場に「PTA活動と生徒指導・進路指導について」というテーマで開催されました。置戸高校の後藤幸洋教頭からの情報提供の後、北見藤高校の堀俊一校長をファシリテーターとして各グループで熱心な討議がされました。

「チームとしての学校」というキーワードに係わりPTA活動が学校を支えるしくみについて、各学校での特色あるPTA活動の取組等いろいろな事例が紹介されました。

感心する場面も多々あり、参加者が自校のPTAにも取り入れる契機になる等の発言も聞かれました。

< 第2分科会 >

第2分科会では北見市端野町公民館を会場に「こどもの行動や気持ちを理解するためのコミュニケーションについて」というテーマで意見交換が行われました。

最初に北海道公立学校スクールカウンセラーの武智智子氏による情報提供があり、それを受けてファシリテーターである北見商業高校の服部毅PTA会長がテーマに沿って各グループの討議がスムーズに進行されるように話をされました。家庭教育という身近でかつ昔から変わらぬテーマでしたが、その重要性、困難さについて参加者同士で体験を交えて熱心な討議がされました。



< 第3分科会 >



第3分科会は「インターネット・SNSの仕組み その現状・真相・課題について」をテーマに北見柏陽高校で開催されました。情報提供者の有限会社イワイ代表取締役の岩井孝浩氏にインターネットやSNSについて専門的立場から現状や課題について説明をしていただきました。その後、常呂高校の森山忍校長が高校生を取り巻く情報メディア環境について具体的な例を交えた話をされ、ファシリテーターとして意見交換のきっかけを作っていただきました。

グループ討議の中では各自の身近な例やトラブル、課題について経験に即した話がなされ、時間が足りないほど熱心に意見交換がされました。

< 第4分科会 >

第4分科会は北見北斗高校で、「地域との連携による、地域に根ざした特色ある学校づくりについて」をテーマに意見交換がされました。情報提供者として、湧別高校地域コーディネーター（地域おこし協力隊）の田中那苗氏がご自身の活動を紹介しながら地域と連携した取り組みについて話をされました。ファシリテーターは小樽商科大学グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門学術研究員の大湊亮輔氏が務められ、地域と高校との連携に係り、PTAの役割、期待されること等について事例を交えながら討議の進め方に助言をしていただきました。

地域とPTA、学校との連携は地域事情等もあり、難しい面もありますが、参加者からは地域と一緒に取り組むPTA活動やアイデア等がいろいろ出され盛り上がりを見せていました。



令和6年 第73回全国高等学校PTA連合会大会茨城大会

今年の全国大会は、昨年に引き続き現地集合参加型とオンライン参加型のハイブリッド形式での開催となりました。

8月22日（木）に分科会を開催し、23日（金）に全体会、記念講演等を行いました。

全体会はライブで、分科会は9月3日（火）から11月29日（金）まで配信されます。

（分科会のIの講演のみ9月9日（月）までの1週間）

現地参加の申込みをされたPTA・学校も送付されたパスワードにより大会ホームページからログインし、オンライン視聴が出来ます。

大会の詳細は、茨城大会のホームページを参照してください。

茨城大会HP <https://pta2024-ibaraki.com/>



令和6年度 北海道高等学校PTA連合会総会

代議員総数46名のうち出席者は34名（出席者とされる委任状提出者7名を含む）、欠席者は12名で、出席者が総会成立要件である3分の2の31名を超えており、総会の成立を確認しました。

村井為敦会長の開会挨拶の後、議長に白方正道代議員（北見柏陽高校PTA会長）、議事録署名人に吉岡拓哉代議員（函館西高校PTA会長）及び沖野高志代議員（釧路明輝高校校長）を選出し議事に入りました。

議案

(1) 第1号議案 「令和5年度事業報告・収支決算報告」

5年度の会務と事業概要、一般会計及び特別会計決算報告及び会計監査報告に基づく提案を承認しました。

(2) 第2号議案 「令和6年度役員を選任」

役員選考委員会から推薦された令和6年度役員候補（会長、副会長5名、監事3名）の選任が承認されました。

(3) 第3号議案 「令和6年度事業計画・収支予算」

6年度の事業計画（会議、高校教育振興対策事業、健全育成事業、研修事業、進路対策事業、調査広報事業、健康安全対策事業、表彰事業、各支部との連携、北海道庁及び北海道教育委員会等の教育関係機関が設置する各種審議会等への役員の派遣）及び一般会計予算案、各特別会計予算案（退職金積立金・保険制度・団体助成事業・高校生健全育成事業・特別損失基金）の提案を承認しました。

報告

次年度以降の道高P連総会・全道大会の開催日程及び主管支部について報告されました。

令和6年度 北海道高等学校 PTA連合会 役員名簿

役職名	氏名	所属	所属校等
会長	村井 為敦	旭川支部	旭川 東
副会長	辻 麻紀	石狩支部	江 別
副会長	堀川 貴庸	十勝支部	帯広南商業
副会長	野尻 敦子	石狩支部	札幌国際情報
副会長	雨池 工盛	空知支部	岩見沢西
副会長	宮澤 一	校長協会	札幌南
監事	遠藤 卓	日高支部	静 内
監事	森下 亮	釧路支部	釧路工業
監事	蝦名 竜次	後志支部	寿 都
顧問	海東 剛哲	留萌支部	留 萌
理事	橋本 洋一	石狩支部	市立札幌大通
理事	街道 美恵	石狩支部	札 幌 東
理事	村田 政隆	道南支部	函 館 中 部
理事	内藤 道雄	後志支部	小 樽 桜 陽
理事	長内 一紀	空知支部	滝 川
理事	天池真由美	旭川支部	旭川工業
常任理事	我妻 明	留萌支部	留 萌
理事	山本 和則	名寄支部	名 寄
常任理事	山野下結衣	北見支部	北見北斗
常任理事	今井 宏昌	十勝支部	帯 広 工 業
理事	吉田 龍史	釧路支部	釧路明輝
常任理事	西垣 努	根室支部	中 標 津
理事	後藤田勇人	胆振支部	室 蘭 栄
理事	津山 浩	日高支部	静 内
理事	郡司 慶次	校長協会	旭 川 東
理事	渋谷 圭	校長協会	札 幌 白 陵
理事	黒宮 裕久	校長協会	市立札幌大通
理事	相馬 利幸	校長協会	札 幌 西
理事	俵谷 俊彦	校長協会	札幌国際情報
理事	伊勢 一哉	校長協会	岩 見 沢 西
理事	佐藤 一昭	校長協会	小 樽 潮 陵
常任理事	成田 豪	教頭・副校長会	石 狩 翔 陽
常任理事	鈴木 貴之	公立学校事務長会	札 幌 東

令和6年度 収支予算書

一般会計

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	17,700,000	18,495,000	△ 795,000
補助金等収入	270,000	281,850	△ 11,850
雑収入	650	650	0
他会計からの繰入金収入	12,003,350	12,003,500	△ 150
事業活動収入計	29,974,000	30,781,000	△ 807,000
2. 事業活動支出			
事業費支出	15,740,000	15,800,000	△ 60,000
広報活動事業費	1,660,000	1,580,000	80,000
高校生と語るつどい事業費	3,350,000	3,850,000	△ 500,000
社会教育活動振興事業費	950,000	950,000	0
健全育成活動事業費	3,840,000	3,850,000	△ 10,000
研修事業費	2,360,000	1,950,000	410,000
委員会活動事業費	80,000	100,000	△ 20,000
地区助成事業費	800,000	800,000	0
表彰事業費	900,000	920,000	△ 20,000
大会助成事業費	1,800,000	1,800,000	0
管理費支出	23,840,000	23,340,000	500,000
給料手当支出	4,300,000	4,300,000	0
福利厚生費支出	720,000	720,000	0
理事会議費	3,300,000	3,250,000	50,000
支部事務局長会議費	0	0	0
旅費交通費支出	4,300,000	4,000,000	300,000
通信運搬費	1,920,000	1,900,000	20,000
消耗品費支出	1,000,000	1,000,000	0
修繕費支出	130,000	200,000	△ 70,000
印刷製本費支出	400,000	500,000	△ 100,000
光熱水料費支出	250,000	250,000	0
賃借料支出	2,700,000	2,700,000	0
負担金支出	4,320,000	3,820,000	500,000
雑支出	500,000	700,000	△ 200,000
他会計への繰出金支出	50,000	70,000	△ 20,000
事業活動支出計	39,630,000	39,210,000	420,000
事業活動収支差額	△ 9,656,000	△ 8,429,000	△ 1,227,000
II 予備費支出			
予備費支出	300,669	338,008	△ 37,339
当期収支差額	△ 9,956,669	△ 8,767,008	△ 1,189,661
前期繰越収支差額	9,956,669	10,467,008	△ 510,339
次期繰越収支差額	0	1,700,000	△ 1,700,000